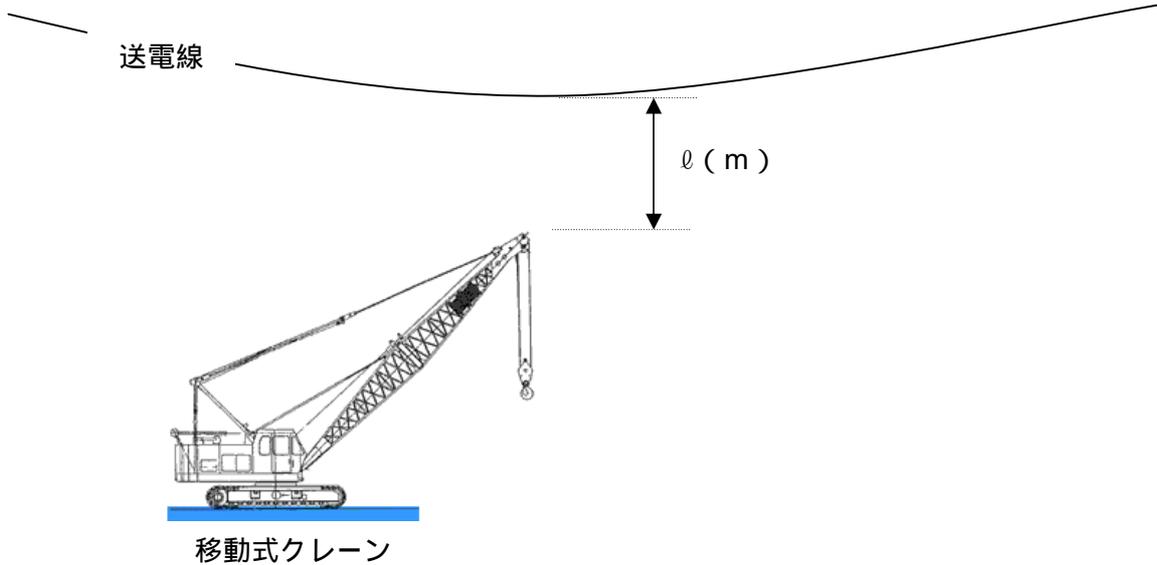


# 移動式クレーンと架空送電線との離隔



電圧	離隔距離： $l (m)$		送電線の懸垂がいしの個数による見分け（参考）	
	S50.12.17 基発第 759 号 による離隔距離 (安衛則第 349 条関係)	電力会社の 目標値		
500,000v	特別 高圧	10.8	11	35個
275,000v		6.4	7	17～24個
154,000v		4.0	5	10～14個
66,000v		2.2	4	5～8個
22,000v		2.0	3	2～4個
6,600v	高圧	1.2	2	<p>鉄道会社では懸垂がいし 2 個のところもある。 一般配電線では下記ピンがいし等が使用されている。</p> 
100・200v	低圧	1.0	2	なし



上記写真のような長幹がいし取り付けられている場合には、電力会社、鉄道会社に電圧の確認を要する。

特別高圧	7,000V 以上	} 安衛則第 36 条第 4 号
高 圧	直流 750V、交流 600V を超え、7,000V 以下	
低 圧	直流 750V、交流 600V 以下	